

令和6年度長期研修研究発表会実施要項

1 目的

本県の教育課題の解決に向けた長期研修員による実践的研究の成果を広く教育関係者に公開し、その理解と普及を図ることにより、教育活動の充実・発展に役立てる。

2 主催

宮城県教育委員会

3 対象

県内の公私立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員（仙台市立学校を除く）、教育行政機関の職員、その他所長が参加を認めた者。

4 期日及び実施形態

令和7年2月6日（木） 集合型
 令和7年2月6日（木）～20日（木） オンデマンド型（特設Webサイトでの動画等視聴）

5 会場（集合型）

宮城県総合教育センター（宮城県名取市美田園二丁目1-4）

6 時程

9:00	10:00	10:50	11:30	13:00	13:35	15:15	
9:45	10:30	11:20	12:00	13:25	15:10		
受付	開会行事 【全体会】 【専門研究】 各研究グループ の概要説明	【分科会Ⅰ】 【専門研究】 研究内容の発表 及び質疑応答 (1回目)	【分科会Ⅰ】 【専門研究】 研究内容の発表 及び質疑応答 (2回目)	昼食休憩	【分科会Ⅱ】 【課題解決研修】 専門研究グループ 2年目の取組の発表 及び質疑応答	【分科会Ⅲ】 【実践力向上研究】 研究内容の発表 及び質疑応答	閉会行事
1階	3階 第1、2、3、4、9研修室						

7 発表者

令和6年度 専門研究 15名（グループ発表）、 実践力向上研究 13名（個人発表）
 令和5年度 専門研究 20名（グループ発表）、 実践力向上研究 14名（紙上発表）

8 申込方法

(1) 宮城県内の市町村立学校及び県立学校の教職員等
 受講管理システム（Mナビオンライン）からお申し込みください。 ※下記の2次元コードからの申込みではありません。

(2) 宮城県外の教職員等及び(1)以外の方
 2次元コード（またはURL）により表示されます Google フォームにてお申し込みください。
 申込締切は令和6年12月9日（月）です。

<https://forms.gle/QmZwLbfihkv1KTNi6>



9 その他

- (1) 参加形態の希望については、申込時に Google フォームで受け付けます。県内教職員については、受講管理システム カリキュラム情報に記載の Google フォームにて参加形態を選択してください。
- (2) 申込みをされた方には、発表会ホームページの情報を登録されたメールアドレス宛てにお知らせします。
- (3) 当日の資料等は発表会ホームページよりダウンロードして御覧ください。

時程及び会場

時間	会場 内容	第1研修室	第2研修室	第3研修室	第4研修室	第9研修室
9:45 ～9:55	【開会行事】 全体会	一般参加者		所員	研修員	
10:00 ～10:30	専門研究の研究概要 (各5分)	専門研究 (1) 授業改善研究グループ (2) 生徒指導研究グループ (3) 理科教育研究グループ (4) 教育の情報化研究グループ (5) 特別支援教育研究グループ				
休憩・移動						
時間	分科会Ⅰ	分科会①	分科会②	分科会③	分科会④	分科会⑤
10:50 ～11:20	専門研究グループの発表 (1回目) (15分) 質疑応答 (10分) 感想フォーム記入 (5分)	授業改善研究グループ 渡辺 優 三浦 茂 今 貴広	教育の情報化研究グループ 東 洋太郎 佐々木 博史 尾形 祥平	生徒指導研究グループ 引地 千枝美 鈴木 達也 渡部 雄大	特別支援教育研究グループ 藤木 雄太 金塚 元 川原 美智子	理科教育研究グループ 鈴木 桃子 佐々木 央 大友 博世
休憩・移動						
11:30 ～12:00	専門研究グループの発表 (2回目) (15分) 質疑応答 (10分) 感想フォーム記入 (5分)	授業改善研究グループ	教育の情報化研究グループ	生徒指導研究グループ	特別支援教育研究グループ	理科教育研究グループ
昼食・休憩・移動						
13:00 ～13:25	分科会Ⅱ 課題解決研修 R5 専門研究グループの発表 (15分) 質疑応答 (5分) 感想フォーム記入 (5分)	探究的な学習研究グループ 佐藤 希利子 伊藤 剛 横山 亮 山田 直人	教育の情報化研究グループ 櫻井 大志 五十嵐 学美 菅原 翔太 小澤 裕佳子	生徒指導研究グループ 原 勇太 成瀬 郁恵 本田 祥大 佐藤 文	特別支援教育研究グループ 佐藤 博徳 森 大造 細川 千春 村上 加奈子	理科教育研究グループ 佐藤 貴宏 千葉 明 横田 英里 後藤 正憲
休憩・移動						
時間	分科会Ⅲ	分科会①	分科会②	分科会③	分科会④	分科会⑤
13:35 ～14:00	実践力向上研究 研修員の発表 (15分) 質疑応答 (5分) 感想フォーム記入 (5分)	中/数学 遠藤 達也	小/特活 金子 圭太	小/体育 渡辺 由可理	小/社会 高橋 大地	高/国語 大河原 愛香
14:10 ～14:35		小/算数 八巻 大樹	中/特活 平山 俊太	小/外国語 相馬 梢	中/社会 齋藤 直義	
14:45 ～15:10		高/総合 早坂 祥	中/道徳 菅井 龍成	小/外国語 佐々木 なつ	小/国語 高橋 真実	
15:15 ～15:25	【閉会行事】	分科会会場ごとに閉会行事				

《紙上発表》 課題解決研修 (令和5年度 長期研修 実践力向上研究)

R5 実践力向上 研究研修員	小松 美穂	門馬 直史	中津川 智	高橋 達也	渋谷 美香
	三浦 深志	千葉 直人	千葉 しづえ	大塚 諒	武山 祐太
	小山 聡太	千葉 優樹	浅野 江里	伊藤 有似子	

令和6年度長期研修研究主題・副題一覧

【専門研究】 期間：1年間

授業改善研究グループ

氏名	所属校	研究主題・副題
渡辺 優	大和町立吉岡小学校	深い学びの実現に向けた算数・数学科の授業改善 －数学的な見方・考え方を働かせるための「授業デザインシート」の活用を通して－
三浦 茂	気仙沼市立唐桑中学校	
今 貴広	宮城県白石工業高等学校	

生徒指導研究グループ

氏名	所属校	研究主題・副題
引地 千枝美	角田市立角田中学校	児童生徒の自己指導能力を育てる研究 －全ての教職員で行う発達支持的教育相談を通して－
鈴木 達也	加美町立中新田小学校	
渡部 雄大	宮城県角田高等学校	

理科教育研究グループ

氏名	所属校	研究主題・副題
鈴木 桃子	大河原町立大河原小学校	問題解決の過程における「分析して解釈する力」の育成 －児童が自然事象への気付きを基に自ら問題設定できる授業づくりパッケージの開発・活用を通して－
佐々木 央	栗原市立栗原西中学校	
大友 博世	宮城県古川高等学校	

教育の情報化研究グループ

氏名	所属校	研究主題・副題
東 洋太郎	利府町立利府小学校	同時双方向型遠隔授業の推進を支援する研究 －遠隔授業推進パッケージ「えんかくいろは」の開発とその活用を通して－
佐々木 博史	石巻市立河南東中学校	
尾形 祥平	宮城県松島高等学校	

特別支援教育研究グループ

氏名	所属校	研究主題・副題
藤木 雄太	名取市立館腰小学校	小学校内における障害理解を促す交流及び共同学習の充実 －通常の学級と特別支援学級との交流及び共同学習をよりよく実施するためのサポートガイドの作成と活用を通して－
金塚 元	富谷市立富谷第二中学校	
川原 美智子	宮城県立小松島支援学校	

【実践力向上研究】 期間：20日間

氏名	所属校	教科・領域	研究主題・副題
佐々木 なつ	白石市立大平小学校	外国語	主体的に学び、英語で話したい内容や自分の思いを伝えることができる児童の育成 －既習表現とつながりのある単元構想と児童の話す意欲を高める学習活動を通して－
齋藤 直義	塩竈市立玉川中学校	社会	資料の情報から社会的事象の特色や意味を深く捉え表現させる授業づくり －社会的な見方・考え方を働かせる問いや資料活用方法の工夫を通して－
八巻 大樹	岩沼市立岩沼小学校	算数	問題解決できる喜びを味わい、考えることが楽しいと思える児童の育成 －算数科における「個別最適な学び」を促すための学習方法の選択を通して－
遠藤 達也	利府町立利府西中学校	数学	自ら学びに向かい、学び合いによってより良い考えを導き出す生徒の育成 －数学科における知識構成型ジグソー法を取り入れた活動を通して－
金子 圭太	多賀城市立多賀城小学校	特別活動	主体的に活動し、よりよい学校生活づくりに参画する児童の育成 －心理的安全性を高め、活動の見通しを持たせる指導の工夫を通して－
相馬 梢	大崎市立古川第三小学校	外国語	英語を用いて自分の思いを伝え、相手との円滑なコミュニケーションを図ることのできる児童の育成 －児童の思いを基に設定した単元末の言語活動とコミュニケーションの振り返り活動を通して－
渡辺 由可理	大崎市立三本木小学校	体育	運動の楽しさや喜びを味わわせるための学習指導の工夫 －個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を通して－
平山 俊太	栗原市立若柳中学校	特別活動	学級活動を生かしたよりよい人間関係づくりの推進 －生徒のコミュニケーションスキルを高める活動を通して－
高橋 真実	石巻市立鹿又小学校	国語	学びを自己調整しながら書き進められる児童の育成 －国語科「書くこと」の領域における学習過程の工夫を通して－
高橋 大地	東松島市立宮野森小学校	社会	学習問題の解決に向けて自ら資料と向き合う児童の育成 －社会的な見方・考え方を働かせる個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を通して－
菅井 龍成	石巻市立河南西中学校	道徳	教材の道徳的価値を自分のこととして捉え、自己を見つめ考えを深める生徒の育成 －道徳科における体験的な学習と終末の時間の充実を通して－
大河原 愛香	宮城県富谷高等学校	国語	「古典探究」における古典の世界と現代とを結び付けて考えを深める指導 －問いを起点とした探究学習モデルの構築－
早坂 祥	宮城県南三陸高等学校	総合的な探究の時間	多様な他者との関わりを通して自らの課題を解決する資質・能力を育む探究的な学習の指導法 －第3学年の進路学習を題材として－

令和6年度課題解決研修研究主題・副題一覧

【令和5年度長期研修員（専門研究）】

探究的な学習研究グループ

氏名	所属校	研究主題・副題
佐藤 希利子	白石市立東中学校	主体的・協働的に学び続ける力を育む探究的な学習の在り方 －探究の過程を取り入れた各教科での授業づくりを通して－
伊藤 剛	大崎市立古川第二小学校	
横山 亮	南三陸町立志津川中学校	
山田 直人	宮城県古川黎明高等学校	

生徒指導研究グループ

氏名	所属校	研究主題・副題
原 勇太	亶理町立亶理中学校	児童生徒が自ら主体性を高めるための発達支持的生徒指導に関する研究 －特別活動における教員の働き掛けを通して－
成瀬 郁恵	栗原市立築館小学校	
本田 祥大	東松島市立矢本第一中学校	
佐藤 文	宮城県立視覚支援学校	

理科教育研究グループ

氏名	所属校	研究主題・副題
佐藤 貴宏	大崎市立松山中学校	問題解決の過程における「検討して改善する力」の育成 －児童が自分の考えをより科学的な考えに変容させる授業づくりパッケージの活用・充実を通して－
千葉 明	登米市立米山中学校	
横田 英里	石巻市立中津山第二小学校	
後藤 正憲	宮城県佐沼高等学校	

教育の情報化研究グループ

氏名	所属校	研究主題・副題
櫻井 大志	名取市立第二中学校	児童生徒のプログラミング的思考を育む学習活動の推進 －プログラミング教育パッケージ「みやプロGo!」の開発とその活用の提言を通して－
五十嵐 学美	多賀城市立山王小学校	
菅原 翔太	大崎市立岩出山中学校	
小澤 裕佳子	宮城県仙台南高等学校	

特別支援教育研究グループ

氏名	所属校	研究主題・副題
佐藤 博徳	大河原町立金ヶ瀬中学校	特別な教育的支援を必要とする児童生徒へのチームで行う校内支援の充実 －話し合いサポートツールの作成と活用を通して－
森 大造	富谷市立あけの平小学校	
細川 千春	宮城県立秋保かがやき支援学校	
村上 加奈子	宮城県立秋保かがやき支援学校	

【実践力向上研究】

氏名	所属校	教科・領域	研究主題・副題
小松 美穂	角田市立横倉小学校	国語	自分の考えを持ち、考えを深めることができる児童の育成 －説明的な文章における文章構造からの内容把握と考えの交流を通して－
門馬 直史	大河原町立大河原中学校	外国語	英語で自分の思いや考えを表現し合う力を伸ばす学習指導を目指して －話す活動における達成リストの活用とSmall Talk の充実を通して－
中津川 智	大和町立小野小学校	社会	社会的な見方・考え方を働かせ、自分の考えを表現する児童の育成 －小学校社会科における身近な地域素材を活用した問題解決的な学習過程の充実を通して－
高橋 達也	富谷市立富谷第二中学校	特別支援教育	全ての生徒が前向きに取り組める体育の授業づくり －焦点化、多感覚化、共有化の視点を通して－
渋谷 美香	利府町立菅谷台小学校	外国語	英語を用いて自分の思いを整理し、目的に応じて表現できる児童の育成 －言語活動の工夫、振り返り、フィードバックのサイクルを取り入れた授業を通して－
三浦 深志	大崎市立古川中学校	理科	科学的な思考力、判断力、表現力を育む学習指導 －学習のつながりを意識させ、授業ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくりを通して－
千葉 直人	栗原市立若柳小学校	国語	児童が書くことの喜びを感じられる授業を目指して －「書くこと」における単元構想の工夫と効果的な対話を通して－
千葉 しづえ	栗原市立高清水小学校	算数	分かる喜びを味わい、主体的に学習に取り組む児童の育成 －算数科の授業における協働的な学びを充実させる指導の工夫を通して－
大塚 諒	涌谷町立涌谷中学校	数学	粘り強く数学の学習に取り組む生徒の育成 －探究的な活動を取り入れた単元計画・授業構想の工夫を通して－
武山 祐太	石巻市立住吉小学校	体育	運動の楽しさや喜びを味わえる授業づくり －児童の「できた」「分かった」に働き掛けるPDCAサイクルの構築を通して－
小山 聡太	登米市立南方小学校	算数	できる・分かる喜びを味わい、自ら学びに向かう児童の育成を目指して －算数科におけるICTを活用した個別最適な学びの充実を通して－
千葉 優樹	登米市立加賀野小学校	総合的な学習の時間	「自分の町のよさを発信できる子供の育成」 －地域との関わりを深める探究的な学習を通して－
浅野 江里	宮城県利府高等学校	理科	生物や生物現象に関する思考力を高め、主体的に探究しようとする生徒の育成を目指して －課題の発見と解決を意識した授業の工夫を通して－
伊藤 有似子	宮城県立拓桃支援学校	道徳	他者と関わり自己を見詰め、考えを深める道徳の授業を目指して －多様な考えに触れ、思考を高め共有するためのICT機器の活用を通して－